

教育費

不登校への対応は

奥山委員

教育相談員の活動実績は。不登校児童生徒等への対応策は。

教育次長

不登校や別室登校に対応するため教育相談員を配置し、相談や学習指導、生活指導を行った。元教員2人をお願いしている。

教育長

不登校や別室登校が多いことが本町の大きな課題である。傾向として、小学校のうちから欠席が目立つ生徒が多いため、初期指導の重要性を確認しあった。寄り添った関わり方を根気強く温かくしている。



十分な安全対策を

スポーツクラブ支援

笹原委員

総合型スポーツクラブRO*KUの入会状況と財源、体育協会などとの連携は。

教育次長

29年度は113人の入会。当初見込みより少ない。事業費全体に占める町の支出が増え自主財源での運営が厳しくなっている。

スクールバス停留所

笹原委員

スクールバス停留所の安全対策は。

教育次長

点検を実施し、危険箇所には対策をとっている。今後も学校・PTAと連携をとっていく。



国保特別会計

保険者努力支援制度の推進は

奥山委員

保険者努力支援制度の29年度の交付金の状況は。課題に対する今後の対応は。

町民課長

29年度の交付額は321万6000円であり、28年度と比較では106万7000円、49・7%の増加となった。地域包括ケア推進の取組状況が弱かったため、健康福祉課と連携しながら検討していく。

介護保険特別会計

地域支援事業の状況は

奥山委員

通所型サービスAなど、地域支援事業の実績と取り組みの考え方は。

健康福祉課長

実績としては、八乙女げんき塾は延べ約3500人、元気わくわく事業については延べ約3200人に参加いただいた。要支援も含めた形での重度化防止や元気な高齢者に対する介護予防、健康づくりの活動に取り組んできた。

病院事業会計

経営改善計画の状況は

奥山委員

29年度から5年間の経営改善計画をつくったが、状況は。

病院事務局長

経費の削減や業務の効率化については、わずかではあったが効果があつたと考えている。当病院は、院長をはじめとして勤務歴が長く、他の自治体病院に比べ恵まれている。町民からの協力により勤務しやすい環境であり、医師を信頼していただいているというありがたい環境である。



リハビリ中（町立病院）